熊本博物館賞

草をからそう大さくせん

多良木町立黒肥地小学校柳野分校　２年　げじま　つかさ　１年　なかむら　まなと

１　けんきゅうしようと思ったわけ

分校のうんどう場に草が生えてたいへんだから、からすほうほうをけんきゅうした。

２　けんきゅうのほうほう

(1) 草がきらいだと考えた「しょうどく」「ココア」「しお」「せんざい」「レモンじる」「さけ」をおなじりょうかけて、草のようすをかんさつする。
(2) 草がきらいなものを、こさをかえてかけ、草のようすをかんさつする。
(3) 草がきらいなものを、はっぱとくきにやり、どのようにかれるかをかんさつする。

３　けんきゅうのけっか

(1) 草がきらいなものしらべ

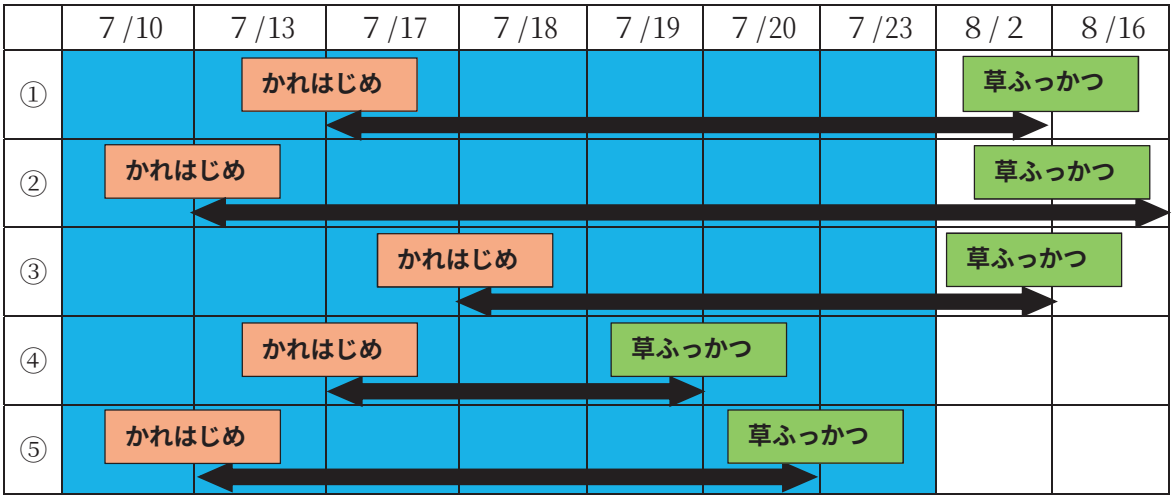
かけたもの	６月 26 日	６月 28 日	７月３日
しょうどく			
ココア			
しお	すぐかれた	しおのまわりがかれた	しおのまわりが白くなった
せんざい			かれた
レモン			
さけ			

○　「しお」が草をからすチャンピオンだった。

(2) 草がきらいなしょっぱさしらべ

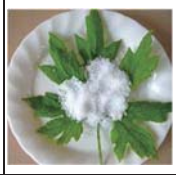
①…しお（１ぱい）だけ　②…しお（２はい）と水　③…しお（１ぱい）と水

④…しお（半分）と水　⑤…しお（少し）と水　※ ▭ は水をかけた日



○　②の「しお（２はい）と水」が一ばん長くかれて、草をからすチャンピオンだった。

(3) 草がかれるようすしらべ

	さら			コップ		
	そのまま	しお	しお水	そのまま	しお	しお水
はじめてすぐ						
20分後			しょぼしょぼ		ふ に ゃ	
2時間36分後			ふにゃふにゃ			くきふにゃふにゃ
5時間20分後			やわらかい	元　気		

○　さらのしおが一ばんやわらかくなって、くきがもてなくなった。だから、はをしお水につけると、一ばんかれることがわかった。

4　けんきゅうのまとめ

・草は、しおがこいほうがかれる。でも、「しお」より「しお水」のほうがかれる。

・はっぱに見えないあながいっぱいあって、そこからしおをすってかれると思った。

・くきからしおをすうりょうは少しだけだから、かれるまで時間がかかる。はっぱにしお水をかけると、小さいあながたくさんあるから、たくさんすってかれやすいと思う。